

図書館だより

http://yonnoya.petit.cc/

NPO法人
はまでら4つのや図書館
第64号 平成31年(2019) 1月9日

館長 由良 芳子



ていねいに、心込めてのカレンダー

新しい年の始まりと同時に今年の写真カレンダーを頂きました。送り主は、野口信行さん。1月の「ひこにゃんと雪の彦根城」(写真左)に始まり、12月の「ポインセチア展：京都府立植物園」まで12枚あります。2ヶ月を1枚にまとめた1年物も入っていました。大阪、和歌山、京都…と様々な地に出向いて、花々と対話し、時には花に近づく蝶々に息を潜め、また、木に一つ残っている柿の実に感動してシャッターを切ることもあったと、野口さん(元同職者)は語ります。何百、何千と集めた写真の中から、今年のカレンダー分を選び、タイトル



をつけるそうです。ご自分との静かな対話のなかで作業がなされます。また、花や鳥の命と対話し、その素敵な一瞬を切り取って、1年のカレンダーに仕上げ、届けるというていねいで心のこもった作業です。12ヶ月の写真を味わいたいと思います。

はまでら4つのや図書館では、写真カレンダーも皆さんのご来館をお待ちしています。今年もよろしくお願いたします。

平成30年11月15日、津留の恩返舎主宰の津留勝一先生を講師

爺さんの絵本・紙芝居劇場



にお招きして、ご本人いわくの「爺さんの絵本・紙芝居劇場」を実施しました。絵本の読み聞かせの合間に、子育てのポイントなどのお話がなされ、参加者は聞き入りました。月刊誌「こどものと

かな」の読み聞かせでは、心地よい音声と間の上手さに驚きました。紙芝居の演じ方のポイントとして「下読み」の重要性をお話され、「まんまるまんまたんたかたん」を上演してくださいました。「子どもたちは音(声)を聴きながら絵を読む」「絵本は読み手の愛情で読む。子どもにその声が残る」…など、絵本と子どもを語られる津留先生のあふれる愛情を感じたひとときでした。本当にありがとうございました。

クリスマスお楽しみ会

平成30年12月20日(木)は、クリスマスお楽しみ会で盛り上がりしました。(写真左下)オープニングでは、4つのや歌をみんなで歌い、絵本「ぐりとぐらのおきゃくさま」「まほうのでんしレンジ」の読み聞かせをしました。次に、お馴染みのフアンシスコ・ソルビエル(末吉正典)さんによる楽しく面白



い「おっちゃんの読み聞かせ」～「おばけパーティ」「いもころがし」～と続きました。そして、名物の池島栄治郎さんのコンサートでは、ハーモニカの山口憲彦さんとの息の合った演奏のもと、子どもたちは、太鼓、鈴、タンバリンなど楽器を鳴らしながらクリスマスソングを歌いました。そして、みんなで「ふるさと」を大合唱して、楽しい会は終了しました。ありがとうございました！

<次回「おっちゃんの読み聞かせ」は2月6日(水)15時～ 浜小PTA会長の式見真行さんです。お楽しみに…。>

<これからの主な予定>

- ☆1月17日(木)11時～
大人のための読み聞かせ
- ☆2月6日(水)15時～
おっちゃんの読み聞かせ
浜小PTA会長 式見 真行氏
- ☆3月7日(木)10時30分～
4つのや研修 (仮題)
講話「絵本の真髄～絵本の隠れた面白さ～」
講師：中央図書館 司書 家近伊作氏
- ☆3月27日(水)15時～
春休みお楽しみ会 「かんちゃんとおぼろ」
講師・腹話術： 足立朋子氏



浜寺東校区子育て広場
クリスマス会 12/19(水)
親子10組参加の中、クリスマス絵本や「まほうのでんしレンジ」(さいとうしのぶ)の読み聞かせを行いました。みんなの笑顔がとても印象的でした。

4つのや研修～古市古墳巡り～

平成30年11月29日(木)、総勢23名が藤井寺駅に集まりました。

講師土肥俊夫先生をご紹介後、すぐさま先生の先導で葛井寺(ふじいでら)の西門へ到着。重要文化財のこの門は豊臣秀頼による建立だそうです。国宝の千手観音の拝観はできませんでしたが、毎月18日にはご開帳されると知り、本堂で手を合わせました。その後、広々とした仲哀天皇(応神天皇の父)陵前で集合写真を撮って(写真右)、しばらく南下したところの野中寺を見学し、仁賢陵を始め、大小の古墳群を間近に感じながら東へ歩きました。少し疲れたところで昼食を済ませ、すぐ東の応仁天皇陵を正面から眺めました。世界遺産の候補だけあってのどかな中に、整然とした風格を感じながら歩いた道は東高野街道とか、途中、小さな祠があり、「弘法大師御休石」が安置してありました。そこを北上したところが道明寺。楓や銀杏の美しい紅葉が私たちに癒してくれました。限られた時間の中、土肥先生の的を得た解説に多くを学んだ研修となりました。ありがとうございました。



～新着本の紹介～

※ 新着本のリストは図書館受付に掲示しています。本紙ではその一部を紹介します。

<著者ご寄贈> 土肥俊夫：葛井寺～古市古墳群をめぐる、私と堺の絵葉書、堺の絵葉書Ⅱ、「堺かるた」「美原かるた」で見る堺のあゆみ 平成30年9月4日 台風21号被害、NHK「日人のおなまえっ!」で分かった「指吸」の由来

がおー!、もぐもぐ、アンパンマンのクリスマス、こびとのくつや、かさじそう・ぶんぶく茶がま、十二支のゆらい・かぐやひめ、おりがみパズル、ねこのなまえ、雪猫、くろたん、ダブル・フォト、ぼくらの「第九」殺人事件、ぼくらのメリークリスマス、屋上のテロリスト、闘う君の唄を、アリクイのいんぼう 魔女と魔法のモカロールと消しハン、天久鷹央の推理カルテV、天久鷹央の事件カルテ、蝸ノ記、天地静大 上下、読書と人生、野の春、人間失格、時限病棟、プリズナートレーニング、アリになった数学者、おばけパーティ、いもころがし、トーマスのおはなしの時間 トーマス、バスになる、トーマスのおはなしの時間 まっかなおはなしのトーマス、どうぶつ句会 オノマトペ、みずとはなんじゃ?、ロボット世界のサバイバル、そらはあおくて、ぼくらのミステリー列車、ぼくらの修学旅行

一度に5冊、2週間貸し出しスタート
ルールを守っての本の貸し出しを、皆さんが実行して下さいますので、機器の整備ができ次第、この1月から1人5冊2週間借りることができます。今まで通り、「やくそくまもる」の「や」で、返却日を守って下さいね。

俳句ができたよ・きらり十選 第八十四号 平成三十一年一月九日

おでんだね体ばかりかおしいね	四年	愛菜
冬が来た早起きしたら雲がない	四年	秀太
母つくるおでんかみさま最高だ	中一	愛花
外に出てコートを着れば生き返る	中一	綺音
腕まくり色々詰めておでんかな	専門学生	怜奈
赤や黄の落葉踏みしめ古寺の庭		
へるべると舐めて甘えて犬小春		
何事も一日一生年惜しむ		
青丹よし奈良の都の初御空		
け心を生く決意新たに大旦		

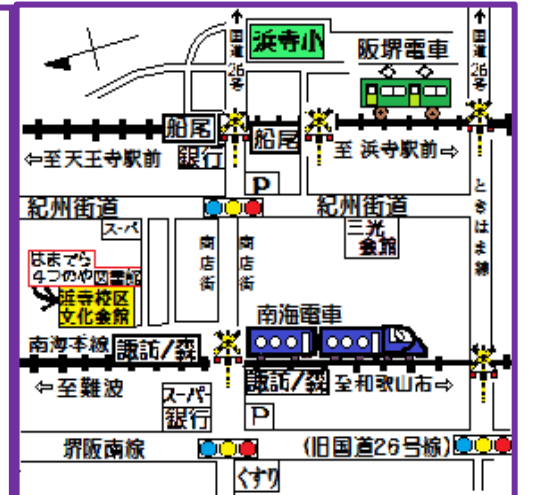
※次回(三月)兼題「子猫(こねこ)」または自由
三月号の掲載ですので、春の俳句歓迎。
芳子 昭義 雅 仲子 律子 綺音

31年 1月・2月・3月の開館日時

毎週水・木曜日を開館しています
◎水曜日14時～17時 2日休
1月: 9日・16日・23日・30日
2月: 6日・13日・20日・27日
3月: 6日・13日・20日・27日
◎木曜日10時～17時 (第2・第4木曜日12時～) 3日休
1月: 10日・17日・24日・31日
2月: 7日・14日・21日・28日
3月: 7日・14日・28日 21日休

30年度 NPO 会員募集

平成30年4月～平成31年3月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。ご支援よろしくお願いたします。
郵便振込先 00950-9-171544
NPO 法人はまでら4つのや図書館
協会会員 1口1,000円
賛助会員 1口3,000円
正会員 1口5,000円
《問合せ先》
080-1423-6308 松井



所在地：〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1 (浜寺校区文化会館内) 南海諏訪ノ森駅(下りホーム前)